

= 2019年度 =

事業報告書

公益社団法人 虹の会

2019年度 事業報告

(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

公益社団法人 虹の会

(はじめに)

2019年度は長寿健康社会への貢献、とりわけ認知症予防の重要度に着目しつつ、公益法人としての責務及び適正な遂行を念頭に活動して参りました。

老人福祉施設巡回訪問事業(虹のキャラバン)においては、軽度認知症予防改善プログラムとしても効果が実証された「心音レインボープログラム」を導入し、施設の高齢者がより元気により楽しんで頂ける演出を心掛けました。施設スタッフからも音楽に合わせた運動プログラム等、入所者の皆様に大変満足して頂けたとの感想を数多く頂戴しています。

このような取り組みを広く普及する目的で、心音レインボートレーニングを実践する指導者(音楽健康福祉士)を養成する育成講座も3回開講し(うち1回は延期中)、新たに50名が資格を取得致しました。

これら虹の会の活動は健康長寿社会の実現へ向け今後益々注目され、社会福祉・介護福祉・医療従事者等と連携し、その推進役としての責任を担うべく努力を続けて参ります。

1 会員

会員は正会員(芸能人・文化人・有識者)、個人賛助会員、法人賛助会員の3種類であり、2020年3月末現在の会員数は以下の通りです。

正会員	75名
個人賛助会員	0名
法人賛助会員	11法人

2 「虹のキャラバン」老人福祉施設巡回訪問事業

虹のキャラバンは昭和 62 年から開始し、全国の老健施設を延べ 4,500 か所を訪問して参りました。

2019 年度も全国の老人福祉施設を巡回訪問し、本会会員芸能人による芸能イベント(音楽や歌、トークショーなど)と心音レインボートレーニングを実施致しました。

また、キャラバン実施時にはアンケート調査を行い、現場の声(入所者・スタッフ)を収集し、今後の事業活動に反映させ、更に充実したキャラバンを実施すべく活動しております。

【2019 年度実績】

老人福祉施設 7 県 49 箇所訪問、参加人数約 5200 名

2019 年度 全国 虹のキャラバン実績

(各県 7 施設訪問)

	訪問先	日程	出演者
1	鹿児島県	4月22日(月)～4月25日(木)	つかさ 学・吉田 ひかる
2	島根県	5月20日(月)～5月23日(木)	小関信吾・琴音
3	徳島県	6月3日(月)～6月6日(木)	黒木 じゅん・渚ゆうこ
4	和歌山県	7月22日(月)～7月25日(木)	妻吹俊哉・根本美希
5	富山県	9月9日(月)～9月12日(木)	黒木じゅん・ADO
6	新潟県	10月7日(月)～10月10日(木)	阿万浩一郎・斎藤あつ子
7	茨城県	11月11日(月)～11月14日(木)	宮内 良・ふるみまや

実施期間／2019年4月～2019年11月

訪問都県／鹿児島県、島根県、徳島県、和歌山県、富山県、新潟県、茨城県

対象施設／老人福祉施設、グループホーム、デイケアセンターなど

対象者／施設利用者と近隣高齢者

(1) 実施体制

責任者（本会役員）1名、芸能人2名及びスタッフ（音響・運転担当）1名
計4名

(2) 実施体制以外の団体等の協力・支援

内閣府・厚生労働省、各都道府県福祉保健部課、
各都道府県老人福祉施設協議会・社会福祉協議会
全国生活協同組合連合会・全労災（助成金）

(3) 受益者の規模・ニーズ

福祉施設利用者、近隣高齢者、施設職員にとって虹のキャラバンでの音楽療法（歌を聴き回想する、共に歌う、曲に合わせて体を動かす、参加型の療法）の活用は、心身の機能を高める為に有効であることが実証されています。また、施設周辺の高齢者へもイベント告知を行うことで地域内の交流のきっかけづくりにも寄与致しました。一方で施設職員にとっては、多様化する入所者ニーズに対応する為の新たな介護方法の学習や知識の拡大を図る契機となります。

(4) 首都圏近隣キャラバン

誤嚥性肺炎予防の口腔体操や手足腰などの運動、またリラックス効果をもたらすアロマセラピーを取り入れたキャラバンを年間20施設で実施しました。年間を通して約800名程度が参加して行われました。

実施施設・派遣歌手（音楽健康福祉士資格者）の選定などに留意し、施設における日常のレクリエーション活動の刺激剤になること。加えて施設スタッフに対して、音楽療法、身体的リハビリテーション指導の参考にして頂くことを念頭に、毎回アンケート調査を行い、現場の声を重視し、役に立ったと言われる事業展開を心掛けて参りました。

3. 認知症改善音楽療法教育制度事業

2019年度の育成講座開講実績

7月	東京会場	16名受講	13名認定
11・12月	名古屋会場	38名受講	37名認定
2・3月	東京会場	17名受講	

(※コロナウィルス感染症の影響で延期中)

計50名認定

「音楽健康福祉士」資格取得を積極的に働きかけることで、施設スタッフが軽度認知症に関連した知識と見識を得ることができます。待ったなしのテーマとなっている認知症対策では、音楽健康福祉士が数多く活躍できれば、全国の施設で認知機能の維持改善に効率的に取り組むことが可能となり、今後益々大きな役割を果たして頂けるものと期待し、今後も積極的に展開して参ります。

4. 受託事業 (受託キャラバン)

10月に愛知県の豊田市、武豊町の2施設で実施しました。

老人福祉施設・児童福祉施設、会員企業などさまざまな団体からの受託事業として、会員芸能人の出演・講演などの企画相談等、本会の目的にかなう事業に対応すべく実施しました。

2019年度受託事業実績

	日程	場所	出演者
1	10月20日(日)	ひまわりの街 福寿園文化祭	安倍里蕻子 歌謡ショー
2	10月27日(日)	くすのきの里 福寿園文化祭	黒澤博 歌謡ショー

5. 児童福祉に関わる事業

「京都児童図書館」の助成運営を行いました。

「地域で育つ子供のため」の児童図書館として虹の会の支援で設立。絵本・児童書・伝記・図鑑などの蔵書は1万2千冊。毎週土曜日に、地域の子供たちのための絵本読み聞かせや、季節ごとのイベントを開催しました。

6. 広報事業

本会の公益活動PR、事業実施状況の報告媒体としてホームページの全面改訂を致しました。また季刊誌(虹のうた)を充実させ、本会の活動をスポンサー・会員のみならず、広く周知を図って参りました。

7. チャリティー事業

当会が行っている社会福祉に関する事業内容の周知、一般市民の社会福祉に対する参画意識の醸成及び当会のメイン事業である老人福祉施設巡回訪問事業の財源を確保するため、チャリティーパーティー及びチャリティーゴルフ大会を毎年開催しています。

単なるパーティー、ゴルフのイベントにならないよう、パーティー前やゴルフ後の懇親会の席にて、当会が行う音楽療法によるレクリエーションプログラムの紹介等を行い、広く一般市民に当会の事業内容を周知するための機会づくりに取り組んでいます。また、チャリティー、チャリティーゴルフともに当会のホームページより申し込むことが可能であり会員以外も参加可能です。(参加費は会員も非会員も同額)

チャリティーパーティーは2019年度は6月24日に品川区にて開催しました。参加人数は18名です。

チャリティーゴルフは2019年度は9月27日に立野クラシック・ゴルフ倶楽部(千葉県)にて開催しました。参加人数は30名です。それぞれ収益金は老人福祉施設巡回訪問事業の財源に充当しました。